

表8.薬物使用経験(n=474)

	n (%)	1年以上前(人)	1年以内(人)	初回使用年齢(歳)
有機溶剤	2 (0.4)	2	0	9
大麻	2 (0.4)	0	2	17
MDMA	1 (0.2)	0	1	21
マジックマッシュルーム	1 (0.2)	1	0	20
ガス	0 (0.0)	0	0	-
5-MeO-DIPT	0 (0.0)	0	0	-
AMT	0 (0.0)	0	0	-
コカイン	1 (0.2)	1	0	17
覚せい剤	1 (0.2)	1	0	20(あぶり)
精神安定剤/睡眠薬	4 (0.8)	4	0	19
塩酸メチルフェニデート	1 (0.2)	1	0	-
ベゲタミン	2 (0.4)	1	1	16
いずれかの規制薬物	9 (1.9)	-	-	-
咳止めシロップ	19 (4.0)	11	8	6,10,15
風邪薬	27 (5.7)	14	13	5,6,10,15
鎮痛薬	18 (3.8)	8	10	10,15,17,19,20
不明(医薬品)	0 (0.0)	0	0	-
いずれかの薬物	33 (7.0)	-	-	-

表9.薬物乱用に関する知識や態度(n=474)

	n (%)
中高生での薬物乱用に関する授業	
受けた	458 (96.8)
受けていない	15 (3.2)
授業の内容を覚えているか	
はっきりと覚えている	35 (7.6)
だいたい覚えている	340 (74.1)
ほとんど覚えていない	84 (18.3)
薬物を禁止する法律に対して	
法律で禁止しているのは当然である	387 (82.9)
法律で禁止されているのだから守るべき	68 (14.6)
法律で禁止する必要はない	12 (2.6)
精神病症状に関する知識(正解者)	
幻視	458 (97.9)
幻聴	460 (98.3)
被害妄想	451 (96.4)
フラッシュバック	424 (91.6)

対象集団	主たる年齢層	薬物乱用率(生涯)
住民調査 ^a	15歳以上	2.4%
本調査	18～20代前半	1.9%
本調査(男子)	18～20代前半	2.3%
本調査(女子)	18～20代前半	1.6%
高校生(男子) ^b	15～18歳	1.9%
高校生(女子) ^b	15～18歳	0.8%
中学生調査 ^c	12～15歳	1.4%
中学生調査(男子) ^c	12～15歳	1.7%
中学生調査(女子) ^c	12～15歳	1.2%

a:薬物使用に関する全国住民調査2005年(和田ら)、b:高校生の喫煙、飲酒、薬物乱用の実態と生活習慣に関する全国調査2004年(勝野ら)、c:薬物乱用に関する全国中学生意識・実態調査2004年(和田ら)

図4.薬物乱用の生涯経験率(これまでに何らかの規制薬物を乱用したことがある者の割合)の比較

表10.違法ドラッグ(いわゆる脱法ドラッグ)に関する自由記載より

1	LSD
2	MD
3	MDMA ピンクや白、色は様々で形もうさぎさんやハートなど子供の気をひくような小さな錠剤
4	MDMA カラフルな色でおかしのようなものもある。ちがうがデザインしてあったりする。
5	MDMA:ラムネみたいなきれいな色、カラフルな色をしている錠剤
6	MDMAはカラー色で見たい目はドラッグのように見えない錠剤のもの
7	MDMA色々な色があってラムネみたいでかわいい
8	MDSA
9	nothing
10	P4、P5、等で挙げられたもの位しか知りません。
11	RUSH(米製.動物用防臭剤)カフェイン
12	あまり知らないです。
13	アロマっぽいかんじ。
14	インターネットなどで
15	おかしのようなドラッグもあって、麻薬とは分かりにくいものがある。カゼ薬も300錠ぐらい飲むと、
16	オレンジ色やピンク色のカラフルな錠剤。脱法ドラッグに限らず、薬物ならだいたいインターネットで入手できると思う。
17	カプセル状のもの。タバコのようにくもめて、火をつけて吸うもの
18	カラフルでお
19	カラフルなNMDA→錠剤
20	カラフルな色で、おかしのようなドラッグ「ダイエットになるよ」と言われ誘われる
21	かわいい薬みたいなやつ
22	ガンジャ
23	グリーンドラゴン
24	じょう剤のようで表面にハート形やクローバー形が印刷してあるドラッグ
25	しらない
26	スピード
27	スピード アヘン
28	スピード、チョコ
29	スピードというのは切手みたいな形をしているものもあると聞いたことがあります。(舌の上ののせて使用する?)
30	チョコ?
31	ドラッグに何があるか分かりませんが、前に私の高校の学生がペットボトルの中にかくして買っていました。値段は分かりませんが電話で約束を取り付けて受け取ったそうです。もちろん、その学生は退学になりましたが…。
32	ない
33	なし
34	なんとかキノコというキノコみたいなものが脱法ドラッグだときいたことがある。
35	びんとか缶とかで売っていて、最初は安く売るがやめられなくなることをきっかけに高く売りさばくという方法を聞いた
36	ほとんど知りません
37	マジックマッシュルーム
38	マジックマッシュルーム
39	マジックマッシュルーム
40	マジックマッシュルーム
41	マジックマッシュルーム
42	マジックマッシュルーム
43	マジックマッシュルーム
44	マジックマッシュルーム
45	マリファナ
46	マリファナ スピード
47	マリファナ 黒 コカイン 大麻? マジックマッシュルーム 密輸
48	よく知らない
49	よく知りません
50	よく知りません。
51	ラッシュ
52	ラッシュ(?)←テレビで見たことある気が…
53	ラッシュ、エクスタシーはクラブで簡単に手に入る
54	ラッシュ…10秒間だけhighになれる 鼻ですう
55	わからない
56	わからない
57	わかりません。
58	わかりません。
59	わかりません。

表11.違法ドラッグ(いわゆる脱法ドラッグ)に関する自由記載より(続き)

60	横○(地名)西口 キャッシュ
61	何も知りません
62	何も知りません。
63	何も知りません。
64	覚せい剤、マリファナ、マジックマッシュルーム、
65	学校で習ったと思うけど、はっきり覚えていません。
66	興味ないので知るわけない
67	興味なし
68	最近取り締まりが厳しくなった。
69	最初は安いのが、段々高くなる。○○(地名)や○○(地名)など人が多い所で購入可能
70	授業でちょっと耳にした程度なのでよくわかりません。
71	渋○(地名)
72	小○(地名)駅付近のゲーセンでは夜中になると普通に売っていると聞いたことがあります。
73	色がついていて模様がかわいいものもいっぱいあるとききました。
74	色もカラフルなものがあり、気軽な気分で使ってしまう人もいると高校の時に学習した。
75	全くわかりません
76	全くわかりません。
77	全く知りません
78	大麻 コカイン
79	大麻 コカイン
80	知らない
81	知らない
82	知らない
83	知らない
84	知らない
85	知らない
86	知らない
87	知らない。
88	知らない。
89	知らない。
90	知らねえ
91	知りません
92	知りません
93	知りません
94	知りません
95	知りません
96	知りません。
97	知りません。
98	都会の路上で売っているのをTVで見ました
99	東○(地名)の大学に通っている友達から、街を歩いていると話しかけられ、薬物をすすめられたときいたことがある。
100	特になし
101	特になし
102	特になし
103	特になし
104	特になし
105	悩みなど何も無いような能天気なバカ共がよく集まるところに行けば簡単に手に入れることが可能。ということくらいしか知らない。
106	○岡(地名)の河○○(予備校)の一部で出回っている
107	粉状 切手状
108	聞いたことがある情報です。かわいい包み紙に入っているクスリがあると聞きました。バレないようにディズニーの柄だったりしているものらしいです。あと、○富○(地名)で外人にクスリをもっていないか聞かれました。もっていないと言ったら、その外人たちはずっとうろろうさがして
109	芳香剤として売られていたもの
110	夜の街とかで売られているらしい一人から聞いた。
111	友人が売人に誘われたらしい。23時すぎにコンビニに居ると。

表12.友人や家族との関係性(n=474)

	n (%)
親しく遊べる友人	
いる	461 (97.7)
いない	11 (2.3)
何でも相談できる友人	
いる	400 (84.6)
いない	73 (15.4)
両親	
両親ともにいる	444 (94.1)
母親はいるが父親はいない	26 (5.5)
父親はいるが母親はいない	2 (0.4)
両親ともいない	0 (0.0)
両親の仲	
良いと思う	323 (72.6)
良いとは思えない	57 (12.8)
どちらとも言えない	64 (14.4)
両親のどちらか、あるいは両方がいない	1 (0.2)
家族の依存傾向	
アルコール依存症	24 (5.2)
薬物依存症	1 (0.2)
ギャンブル依存症	11 (2.4)

表13.母親との関係性(n=474)

	まったくあてはまらない n (%)	あまりあてはまらない n (%)	どちらともいえない n (%)	あてはまる n (%)	非常によくあてはまる n (%)
1 母は私の行動を全部把握したいようだ	40 (8.6)	144 (30.8)	124 (26.6)	118 (25.3)	41 (8.8)
2 母は私の友人関係についてあれこれと口を出す	134 (28.7)	141 (30.2)	100 (21.4)	65 (13.9)	27 (5.8)
3 母は私を縛っていると感じる	163 (35.0)	134 (28.8)	91 (19.5)	55 (11.8)	23 (4.9)
4 私は母の機嫌をみながら行動することが多いと思う	146 (31.3)	118 (25.3)	122 (26.2)	61 (13.1)	19 (4.1)
5 母と話をするとうれしい	23 (4.9)	46 (9.9)	182 (39.1)	136 (29.2)	78 (16.8)
6 母に会いたい、と思う	29 (6.2)	69 (14.8)	197 (42.3)	113 (24.2)	58 (12.4)
7 どのようなことがあっても母は私の味方であると感じる	20 (4.3)	46 (9.9)	143 (30.8)	143 (30.8)	112 (24.1)
8 母は、いつも私のことを見守ってくれていると思う	11 (2.4)	30 (6.5)	100 (21.5)	176 (37.8)	148 (31.8)
9 嬉しいことは母親に言いたいと思う	20 (4.3)	47 (10.1)	115 (24.7)	153 (32.8)	131 (28.1)
10 母は私が喜ぶと一緒に喜んでくれる	14 (3.0)	34 (7.3)	123 (26.5)	182 (39.1)	112 (24.1)
11 母は私をたくさんほめてくれる	29 (6.2)	90 (19.3)	196 (42.1)	114 (24.5)	37 (7.9)
12 母と一緒にいると落ち着く	22 (4.7)	50 (10.7)	164 (35.2)	126 (27.0)	104 (22.3)
13 母のところへはいつでも帰れる気がする	19 (4.1)	35 (7.5)	120 (25.8)	164 (35.3)	127 (27.3)
14 私は母が筋道の通らないことを言っても、言いなりになる	209 (44.9)	153 (32.9)	83 (17.8)	16 (3.4)	4 (0.9)
15 私は母の感情や言動を気にし過ぎる	124 (26.8)	139 (30.0)	124 (26.8)	61 (13.2)	15 (3.2)
16 母は私を自分の思い通りにしようとする	201 (43.1)	118 (25.3)	98 (21.0)	31 (6.7)	18 (3.9)

表14.母娘関係尺度のスコアの平均値

	合計 n=474	男子 n=221	女子 n=252	A大学* n=228	B大学* n=131
尺度合計	57.9	55.0	60.7	52.0	51.4
親密因子	20.7	18.5	22.6	23.0	23.2
支配因子	14.4	14.4	14.5	9.8	9.1
受容因子	11.3	10.4	12.1	12.2	12.2
服従因子	11.5	11.7	11.3	7.0	6.9

*A大学、B大学ともに、都内の女子大生を対象とした結果

表15.これまでのライフイベント(n=474)

	n (%)
いじめられたこと	89 (19.4)
携帯メールがやめられない	83 (17.8)
インターネットがやめられない	77 (16.6)
暴力行為	61 (12.9)
過食が続く	44 (9.5)
警察に補導されたこと	31 (6.7)
拒食が続く	20 (4.3)
万引きがやめられない	19 (4.1)
ギャンブル・賭け事がやめられない	15 (3.2)
1年以上海外に住んでいたこと	14 (3.0)
自傷行為がやめられない	12 (2.6)
停学あるいは退学したこと	10 (2.2)

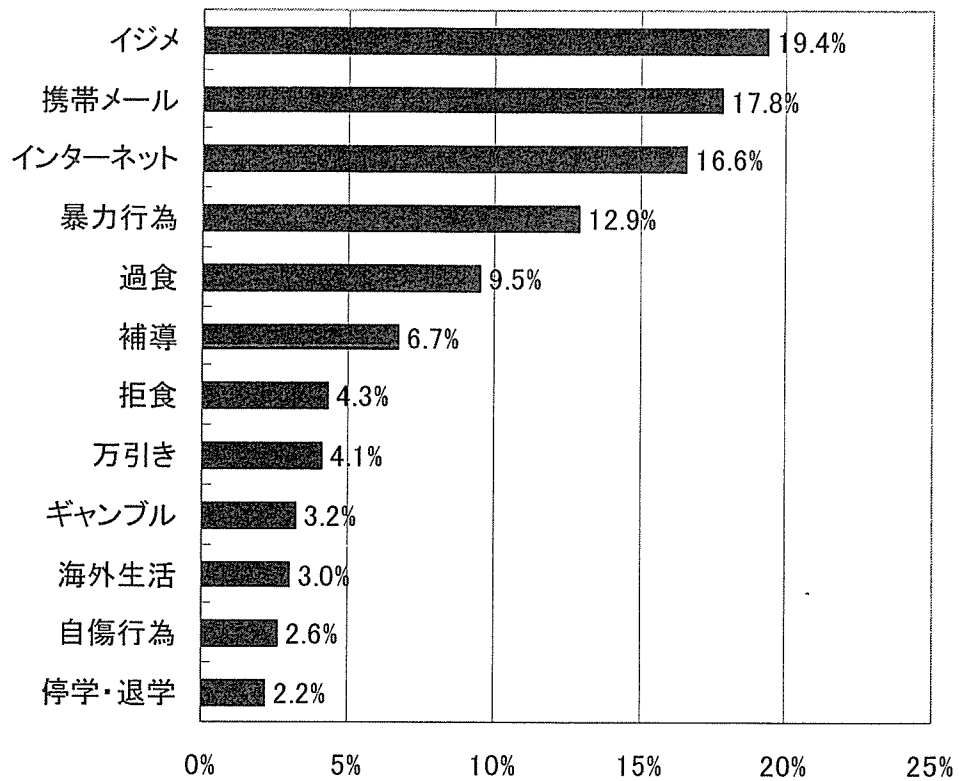


図 5. これまでのライフイベント (n=474)

表16.対象学生の基本的属性(n=473)

	薬物乱用群	対照群	p-value*
	n=9 n (%)	n=464 n (%)	
性別			0.740
男性	5 (55.6)	215 (46.4)	
女性	4 (44.4)	248 (53.6)	
学年			0.078
1年生	6 (66.7)	414 (89.6)	
2年生	1 (11.1)	19 (4.1)	
3年生	2 (22.2)	28 (6.1)	
4年生	0 (0.0)	1 (0.2)	
年齢(mean,min,max)	19.9	18.8	0.010
誰かと同居しているか			0.098
はい	7 (77.8)	223 (48.2)	
いいえ(一人暮らし)	2 (22.2)	240 (51.8)	
同居形態(同居者がいる場合)			1.000
親と同居	7 (100.0)	197 (88.7)	
親元ではなく兄弟姉妹と同居	0 (0.0)	9 (4.1)	
親戚や知人と同居	0 (0.0)	4 (1.8)	
友人と同居	0 (0.0)	11 (5.0)	
パートナーと同居	0 (0.0)	0 (0.0)	
その他	0 (0.0)	1 (0.5)	
一人暮らし形態			0.322
アパート	1 (50.0)	200 (82.6)	
学生寮	1 (50.0)	41 (16.9)	
その他	0 (0.0)	1 (0.4)	

*p value for Fisher's exact test

表17.対象学生のライフスタイル(n=473)

	薬物乱用群	対照群	p-value*
	n=9 n (%)	n=464 n (%)	
部活やサークルへの所属			0.738
はい	5 (55.6)	210 (45.3)	
いいえ	4 (44.4)	254 (54.7)	
アルバイト			0.016
している	6 (66.7)	125 (26.9)	
していない	3 (33.3)	339 (73.1)	
所属大学・学部への満足度			0.649
非常に満足	2 (22.2)	62 (13.4)	
満足	4 (44.4)	216 (46.6)	
どちらともいえない	2 (22.2)	145 (31.3)	
不満	1 (11.1)	29 (6.3)	
非常に不満	0 (0.0)	12 (2.6)	
大学生活について			0.159
非常に楽しい	2 (22.2)	62 (13.4)	
楽しい	6 (66.7)	242 (52.5)	
どちらともいえない	0 (0.0)	129 (28.0)	
つまらない	1 (11.1)	19 (4.1)	
非常につまらない	0 (0.0)	9 (2.0)	
健康的な生活習慣 ¹			
適正な睡眠時間	3 (33.3)	189 (40.7)	0.744
適正な体重	6 (66.7)	288 (62.3)	1.000
朝食の欠食が少ない	6 (66.7)	339 (73.1)	0.708
間食をあまりしない	3 (33.3)	221 (47.6)	0.509
定期的に激しい運動	1 (11.1)	116 (25.1)	0.463
過度な飲酒をしない	9 (100.0)	373 (89.4)	0.607
喫煙をしない	4 (44.4)	357 (77.3)	0.036
起床・就寝のリズム			0.794
非常に規則的	0 (0.0)	35 (7.6)	
どちらかといえば規則的	5 (55.6)	218 (47.1)	
どちらかといえば不規則	4 (44.4)	149 (32.2)	
非常に不規則	0 (0.0)	61 (13.2)	

¹ = プレスローの7つの健康習慣。「はい」と回答した者のみを表記、*p value for Fisher's exact test

表18.対象学生のアルコール・タバコの実態について(n=473)

	薬物乱用群		対照群	p-value*
	n=9		n=464	
	n (%)		n (%)	
飲酒経験				1.000
あり	9 (100.0)	422 (90.9)		
なし	0 (0.0)	42 (9.1)		
初回飲酒年齢				0.654
13歳以下	2 (22.2)	71 (16.9)		
14歳以上	7 (77.8)	348 (83.1)		
親が不在状態での飲酒				1.000
13歳以下	0 (0.0)	9 (2.3)		
14歳以上	9 (100.0)	386 (97.7)		
ブラックアウトの経験				0.002
あり	5 (55.6)	47 (11.2)		
なし	4 (44.4)	373 (88.8)		
過去30日間の飲酒頻度				0.868
飲んでいない	2 (22.2)	81 (19.2)		
飲んだが週1回よりは少ない	4 (44.4)	200 (47.4)		
週に1回程度	1 (11.1)	79 (18.7)		
週に数回	2 (22.2)	58 (13.7)		
ほぼ毎日	0 (0.0)	4 (0.9)		
喫煙経験				0.036
あり	5 (55.6)	105 (22.7)		
なし	4 (44.4)	357 (77.3)		
初回喫煙年齢				0.280
13歳以下	2 (40.0)	21 (20.0)		
14歳以上	3 (60.0)	84 (80.0)		
過去30日間の喫煙頻度				0.268
吸っていない	3 (60.0)	41 (39.0)		
吸ったが、週1回よりは少ない	0 (0.0)	12 (11.4)		
週に1回程度	0 (0.0)	2 (1.9)		
週に数回	1 (20.0)	3 (2.9)		
ほぼ毎日	1 (20.0)	47 (44.8)		

*p value for Fisher's exact test

表19.薬物乱用に誘われた経験(n=473)

	薬物乱用群		対照群	p-value*
	n=9		n=464	
	n (%)		n (%)	
有機溶剤	2 (22.2)	3 (0.6)	0.003	
大麻	2 (22.2)	4 (0.9)	0.005	
MDMA	0 (0.0)	4 (0.9)	1.000	
マジックマッシュルーム	0 (0.0)	5 (1.1)	1.000	
ガス	0 (0.0)	1 (0.2)	1.000	
5-MeO-DIPT	0 (0.0)	1 (0.2)	1.000	
AMT	0 (0.0)	1 (0.2)	1.000	
コカイン	1 (11.1)	2 (0.4)	0.056	
覚せい剤	0 (0.0)	4 (0.9)	1.000	
不明(違法薬物)	1 (11.1)	3 (0.6)	0.074	
咳止めシロップ	0 (0.0)	1 (0.2)	1.000	
風邪薬	0 (0.0)	1 (0.2)	1.000	
鎮痛薬	0 (0.0)	2 (0.4)	1.000	
精神安定剤/睡眠薬	0 (0.0)	2 (0.4)	1.000	
塩酸メチルフェニデート	0 (0.0)	1 (0.2)	1.000	
ベゲタミン	0 (0.0)	1 (0.2)	1.000	
不明(医薬品)	0 (0.0)	1 (0.2)	1.000	
いずれかの薬物	3 (33.3)	15 (3.2)	0.003	

*p value for Fisher's exact test

表20.身近な薬物乱用者(n=473)

	薬物乱用群		対照群	p-value*
	n=9		n=464	
	n (%)		n (%)	
有機溶剤	1 (11.1)		19 (4.1)	0.325
大麻	2 (22.2)		13 (2.8)	0.030
MDMA	0 (0.0)		6 (0.9)	1.000
マジックマッシュルーム	0 (0.0)		5 (1.1)	1.000
ガス	0 (0.0)		2 (0.4)	1.000
5-MeO-DIPT	0 (0.0)		2 (0.4)	1.000
AMT	0 (0.0)		2 (0.4)	1.000
コカイン	1 (11.1)		4 (0.9)	0.092
覚せい剤	0 (0.0)		6 (1.3)	1.000
咳止めシロップ	0 (0.0)		3 (0.6)	1.000
風邪薬	0 (0.0)		4 (0.9)	1.000
鎮痛薬	0 (0.0)		2 (0.4)	1.000
精神安定剤/睡眠薬	0 (0.0)		3 (0.6)	1.000
塩酸メチルフェニデート	0 (0.0)		2 (0.4)	1.000
ベゲタミン	0 (0.0)		2 (0.4)	1.000
不明(医薬品)	1 (11.1)		7 (1.5)	0.144
いずれかの薬物	2 (22.2)		34 (7.3)	0.145

*p value for Fisher's exact test

表21.薬物乱用に関する知識や態度(n=473)

	薬物乱用群		対照群	p-value*
	n=9		n=464	
	n (%)		n (%)	
中高生での薬物乱用に関する授業				1.000
受けた	9 (100.0)		449 (97.0)	
受けていない	0 (0.0)		14 (3.0)	
授業の内容を覚えているか				0.384
はっきりと覚えている	0 (0.0)		35 (7.8)	
だいたい覚えている	9 (100.0)		331 (73.6)	
ほとんど覚えていない	0 (0.0)		84 (18.7)	
薬物を禁止する法律に対して				0.103
法律で禁止しているのは当然である	6 (66.7)		381 (83.4)	
法律で禁止されているのだから守るべき	2 (22.2)		66 (14.4)	
法律で禁止する必要はない	1 (11.1)		10 (2.2)	
精神病症状に関する知識(正解者)				
幻視	9 (100.0)		448 (97.8)	1.000
幻聴	9 (100.0)		450 (98.3)	1.000
被害妄想	8 (89.9)		442 (96.5)	0.286
フラッシュバック	8 (89.9)		415 (91.6)	0.551

*p value for Fisher's exact test

表23.母娘関係尺度のスコア平均値(n=473)

	薬物乱用群	対照群	p-value*
	n=9	n=464	
尺度合計	57.3	57.9	0.840
親密因子	19.6	20.7	0.555
支配因子	15.3	14.4	0.518
受容因子	10.6	11.3	0.493
服従因子	11.8	11.5	0.768

*p-value for Mann-Whitney's U test

表22.友人や家族との関係性(n=473)

	薬物乱用群	対照群	<i>p</i> -value*
	n=9	n=464	
	n (%)	n (%)	
親しく遊べる友人			0.193
いる	8 (88.9)	452 (97.8)	
何でも相談できる友人			1.000
いる	8 (88.9)	391 (84.4)	
両親			1.000
両親ともにいる	9 (100.0)	434 (93.9)	
母親はいるが父親はいない	0 (0.0)	26 (5.6)	
父親はいるが母親はいない	0 (0.0)	2 (0.4)	
両親ともにいない	0 (0.0)	0 (0.0)	
両親の仲			0.159
良いと思う	5 (55.6)	317 (72.9)	
良いとは思えない	3 (33.3)	54 (12.4)	
どちらも言えない	1 (11.1)	63 (14.5)	
両親のどちらか、あるいは両方がいない	0 (0.0)	1 (0.2)	
家族の依存傾向			
アルコール依存症	0 (0.0)	24 (5.3)	1.000
薬物依存症	0 (0.0)	1 (0.2)	1.000
ギャンブル依存症	1 (12.5)	10 (2.2)	0.176

**p* value for Fisher's exact test

表24.これまでのライフイベント(n=473)

	薬物乱用群	対照群	<i>p</i> -value*
	n=9	n=464	
	n (%)	n (%)	
1年以上海外に住んでいたこと	1 (12.5)	13 (2.9)	0.220
停学あるいは退学したこと	0 (0.0)	10 (2.2)	1.000
警察に補導されたこと	0 (0.0)	30 (6.7)	1.000
いじめられたこと	1 (12.5)	88 (19.6)	1.000
過食が続く	0 (0.0)	44 (9.6)	1.000
拒食が続く	0 (0.0)	20 (4.4)	1.000
万引きがやめられない	1 (12.5)	18 (3.9)	0.286
自傷行為がやめられない	0 (0.0)	12 (2.6)	1.000
携帯メールがやめられない	1 (12.5)	82 (18.0)	1.000
インターネットがやめられない	0 (0.0)	77 (16.9)	0.363
ギャンブル・賭け事がやめられない	0 (0.0)	14 (3.1)	1.000
暴力行為	0 (0.0)	5 (1.1)	1.000

**p* value for Fisher's exact test

【別紙】質問票 飲酒・喫煙・薬物乱用に関するアンケート

(第2版-06)

※このアンケートは、大学生であるみなさんが、実際にどの程度、薬物乱用を経験しているのかを調べ、日々の生活習慣や生活環境とどのような関係があるのかを調査研究するものです。

※答えにくい質問には回答しなくても結構ですが、正直にありのままをお答えください。

なお、この調査では個人を特定できないように、以下のような配慮がなされています。

- ・ この調査用紙には、みなさんの名前や住所などの個人情報を書く必要はありません。
- ・ 選択肢に○を付けるか、数字を書くだけの簡単な質問形式になっています。
- ・ 書き終わったら、配られた封筒に用紙を入れて必ず封をし、先生の持っている大きな袋に封筒ごと入れてください。
- ・ 担当の先生は、必要に応じてみなさんからの質問を受け付けますが、回答中は、なるべくみなさんの所には行かず、みなさんが書きやすいように努めていただきます。
- ・ 調査用紙は、データとして電子メディアに入力され、データの解析後、破棄されます。また、電子メディアは、厳重に保管され、研究以外の目的には使用しません。
- ・ 調査結果は、全体を集計して処理しますので、個人を特定されることはありません。

実施機関：福岡大学 薬学部 臨床疾患薬理学教室、国立精神・神経センター 精神保健研究所 薬物依存研究部

各質問に対する回答は、ことわりがない限り、自分の場合に最も近いものの数字を一つだけ○で囲んでください。

1. まず、あなたのプロフィールについてお聞かせください

(質問1) あなたは男性ですか、女性ですか? 1. 男性 2. 女性

(質問2) あなたは現在何年生ですか?

1. 1年生 2. 2年生 3. 3年生 4. 4年生 5. 大学院生

(質問3) あなたは現在何歳ですか? (歳)

(質問4) あなたは何学部にも所属していますか?

※選択肢については省略

(質問5) あなたには兄弟姉妹がいますか? 1. はい (あなたを含めず計 人) 2. いいえ

(質問6) あなたの出身高校は次のどれに当てはまりますか?

1. 県立高校 2. 私立高校 3. 国公立高校 (1. は含まない) 4. その他

(質問7) あなたが高校時代に生活していたのは次のどの地域ですか？

※選択肢については省略

(質問8-1) あなたは、現在、誰かと同居していますか？

1. はい (質問8-2に進んでください) 2. いいえ (質問8-3にお答えください)

(質問8-2) 「1. はい」の場合、次のどれに当てはまりますか？

1. 親と同居 2. 親元ではなく、兄弟姉妹と同居 3. 親戚や知人と同居
4. 友人と同居 (学生寮を含む) 5. パートナーと同居 6. その他

(質問8-3) 「2. いいえ」の場合、次のどれに当てはまりますか？

1. アパートなどで一人暮らし 2. 学生寮 (国際交流会館を含む) 3. その他

2. 次に大学生活や生活習慣についてお聞かせください

(質問9) あなたは、現在クラブ活動やサークルに所属していますか？ 1. はい 2. いいえ

(質問10) あなたは、現在アルバイトをしていますか？ 1. はい 2. いいえ

(質問11) あなたは、現在自分がいる大学や学部 zu 所属していることに満足していますか？

1. 非常に満足している 2. 満足している 3. どちらともいえない
4. 不満である 5. 非常に不満である

(質問12) 大学での勉強だけでなく、クラブ・サークル活動、アルバイトなども含めて、あなたにとっての大学生活は次のどれに当てはまりますか？

1. 非常に楽しい 2. 楽しい 3. どちらともいえない 4. つまらない
5. 非常につまらない

(質問13) 次の生活習慣のうち、あなたはどちらにあてはまりますか？

- 1) 睡眠時間は、平均すると7～8時間である。 1. はい 2. いいえ
2) 標準的な体重※が維持できている。 1. はい 2. いいえ
※標準体重とは (身長-100) × 0.9 で計算されるものです。多少の前後であれば、「1. はい」として下さい。
3) 朝食を、ほぼ毎日食べている。 1. はい 2. いいえ
4) 間食は、あまりしない。 1. はい 2. いいえ
5) 定期的にかなり激しい運動やスポーツをしている。 1. はい 2. いいえ

(質問 14) あなたの起床や就寝のリズムは規則的ですか？

1. 非常に規則的である
2. どちらかといえば規則的である
3. どちらかといえば不規則である
4. 非常に不規則である

(質問 15-1) あなたはこれまでに、一度でもアルコール（ビール、カクテル、日本酒、焼酎、ワインなど）を飲んだことがありますか？（ただし、なめただけの場合は、「2. いいえ」としてください。）

1. はい（質問 15-2 に進んでください）
2. いいえ（質問 16-1 に進んでください）

(質問 15-2) あなたが初めてアルコールを飲んだのは何歳の時でしたか？（なめただけの場合を含めず）

1. 10 歳以下
2. 11 歳
3. 12 歳
4. 13 歳
5. 14 歳
6. 15 歳
7. 16 歳
8. 17 歳
9. 18 歳
10. 19 歳
11. 20 歳以上

(質問 15-3) 親が同伴しない状態（友人同士など）でアルコールを飲んだのは何歳の時でしたか？（なめただけの場合を含めず）

1. 10 歳以下
2. 11 歳
3. 12 歳
4. 13 歳
5. 14 歳
6. 15 歳
7. 16 歳
8. 17 歳
9. 18 歳
10. 19 歳
11. 20 歳以上

(質問 15-4) あなたは、普段、過度の飲酒をしないように心がけていますか？

1. はい
2. いいえ

(質問 15-5) これまでに、アルコールを飲んでブラックアウト（飲んでいる時の記憶が飛ぶ、意識を失う）を経験したことがありますか？

1. はい
2. いいえ

(質問 15-6) 過去 30 日間の飲酒頻度についてお答えください。

1. 飲んでいない
2. 飲んだが週 1 回よりは少ない
3. 週に 1 回程度
4. 週に数回
5. ほぼ毎日

(質問 16-1) あなたは、これまでに一度でもタバコを吸ったことがありますか？

1. はい（質問 16-2 に進んでください）
2. いいえ（質問 17 に進んでください）

(質問 16-2) あなたが初めてタバコを吸ったのは何歳の時でしたか？

1. 10 歳以下
2. 11 歳
3. 12 歳
4. 13 歳
5. 14 歳
6. 15 歳
7. 16 歳
8. 17 歳
9. 18 歳
10. 19 歳
11. 20 歳以上

(質問 16-3) 過去 30 日間の喫煙頻度についてお答えください。

1. 吸っていない
2. 吸ったが、週 1 回よりは少ない
3. 週に 1 回程度
4. 週に数回
5. ほぼ毎日（質問 16-5 にお答えください）

(質問 16-4) 「5. ほぼ毎日」喫煙している方にお尋ねします。一日に吸うタバコは平均して何本くらいですか？

1. 1本より少ない 2. 1~5本 3. 6~15本 4. 16~25本 5. 26~35本 6. 36本以上

3. ここでは、薬物乱用についてお聞きします

(質問 17-1) あなたは、次に挙げる薬物の使用を、誰かにすすめられた(誘われた)ことがありますか？無い方は、「1. ない」に、○をつけてください。ある方は、「2. ある」に○をつけ、誰に誘われたか、あてはまる人すべてを、下のボックスから選んで、数字を記入してください。

	薬物に誘われた経験		誰から？ (あてはまるものすべて)
	1. ない	2. ある	
1) 有機溶剤(シンナー、トルエン、ボンドなど)	1	2	()
2) 大麻(マリファナ、ハンプ、ガンジャ、ハシシ、チョコ)	1	2	()
3) MDMA(エクスタシー、バツ、エックス)	1	2	()
4) マジックマッシュルーム(幻覚きのこ)	1	2	()
5) ガス(ブタンガス、ガスパン)	1	2	()
6) 5-MeO-DIPT(ゴメオ、フォクシー)	1	2	()
7) AMT(デイトリップ)	1	2	()
8) コカイン(クラック、コーク)	1	2	()
9) 覚せい剤(シャブ、エス、アイス、スピード、クリスタル)	1	2	()
10) 不明(薬物の名前はわからないが、誘われた)	1	2	()

↑

1. 自ら	2. 友人	3. 先輩	4. 恋人	5. 家族	6. 知人	7. 売人	8. 誰だかわからない人	9. その他
-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	--------------	--------

(質問 17-2) 以下は、医薬品ですが、病気の治療のためではなく、乱用を目的とした使用(ラリるため、酔ため、気持ちよくなるため、トブために、大量に飲んだりすること)を誰かに、すすめられた(誘われた)ことがありますか？無い方は、「1. ない」に、○をつけてください。ある方は、「2. ある」に○をつけ、あてはまる人すべてを、下のボックスから選んで、数字を記入してください。

	薬物に誘われた経験		誰から？ (あてはまるものすべて)
	1. ない	2. ある	
10) 咳止め薬・シロップ(ブロン、トニンなど)	1	2	()
11) 風邪薬(パブロン、エスタックなど)	1	2	()
12) 鎮痛薬(セデス、ロキソニン、ボルタレンなど)	1	2	()
13) 精神安定剤・睡眠薬(ハルシオン、レンドルミンなど)	1	2	()
14) 塩酸メチルフェニデート(リタリン、ピタミンR)	1	2	()
15) ベゲタミン(ベゲタミンA,B, 赤玉、白玉)	1	2	()
16) 不明(医薬品の名前はわからないが、誘われた)	1	2	()

↑

1. 自ら	2. 友人	3. 先輩	4. 恋人	5. 家族	6. 知人	7. 売人	8. 誰だかわからない人	9. その他
-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	--------------	--------

(質問 18) あなたのまわりで、以下にあげる薬物を乱用している人はいますか？いない場合は、「1. いない」に○をつけてください。いる場合は、「2. いる」に○をつけ、あてはまる人すべてを、下のボックスから選んで、数字を記入してください。10)～15)の医薬品については、乱用を目的とした使用に限ります。

	薬物を乱用している人がいるか？		誰？ (あてはまるものすべて)
	1. いない	2. いる	
1) 有機溶剤(シンナー、トルエン、ボンドなど)	1	2	()
2) 大麻(マリファナ、ハッパ、ガンジャ、ハシシ、チョコ)	1	2	()
3) MDMA(エクスタシー、バツ、エックス)	1	2	()
4) マジックマッシュルーム(幻覚きのこ)	1	2	()
5) ガス(ブタンガス、ガスパン)	1	2	()
6) 5-MeO-DIPT(ゴメオ、フォクシー)	1	2	()
7) AMT(デイトリップパー)	1	2	()
8) コカイン(クラック、コーク)	1	2	()
9) 覚せい剤(シャブ、エス、アイス、スピード、クリスタル)	1	2	()
10) 咳止め薬・シロップ(ブロン、トニンなど)	1	2	()
11) 風邪薬(パブロン、エスタックなど)	1	2	()
12) 鎮痛薬(セデス、ロキソニン、ボルタレンなど)	1	2	()
13) 精神安定剤・睡眠薬(ハルシオン、レンドルミンなど)	1	2	()
14) 塩酸メチルフェニデート(リタリン、ビタミンR)	1	2	()
15) ベゲタミン(ベゲタミンA,B、赤玉、白玉)	1	2	()
16) 不明(薬物の名前はわからないが、何かは乱用している)	1	2	()

↑

1. 友人	2. 先輩	3. 恋人	4. 家族	5. 知人	6. その他
-------	-------	-------	-------	-------	--------

(質問 19) あなたが以下の薬物を手に入れようとした場合、どの程度難しいですか？「1. 絶対不可能だ」から「4. 簡単に手に入る」までの中から、あてはまる番号に○をつけてください。10)～12)は、病院から処方される医薬品ですが、不正に(医師から治療目的ではなく、その他の方法で)入手することをお答えください。

手に入れることは、どの程度むずかしいか？

	1. 絶対不可能だ	2. ほとんど不可能だ	3. なんとか手に入る	4. 簡単に手に入る
1) 有機溶剤(シンナー、トルエン、ボンドなど)	1	2	3	4
2) 大麻(マリファナ、ハッパ、ガンジャ、ハシシ、チョコ)	1	2	3	4
3) MDMA(エクスタシー、バツ、エックス)	1	2	3	4
4) マジックマッシュルーム(幻覚きのこ)	1	2	3	4
5) ガス(ブタンガス、ガスパン)	1	2	3	4
6) 5-MeO-DIPT(ゴメオ、フォクシー)	1	2	3	4
7) AMT(デイトリップパー)	1	2	3	4
8) コカイン(クラック、コーク)	1	2	3	4
9) 覚せい剤(シャブ、エス、アイス、スピード、クリスタル)	1	2	3	4
10) 精神安定剤・睡眠薬(ハルシオン、レンドルミンなど)	1	2	3	4
11) 塩酸メチルフェニデート(リタリン、ビタミンR)	1	2	3	4
12) ベゲタミン(ベゲタミンA,B、赤玉、白玉)	1	2	3	4

(質問 20-1)あなたは、次に挙げる薬物をこれまでに使用したことがありますか？無い場合は、「1. ない」に○をしてください。ある方は、「2. 1年以上前にある」、「3. この1年以内にもある」のどちらかに○をつけてください。また、一番右側には、初めてその薬物を使用した年齢をお書きください。ちなみに、10)～15)の医薬品については、乱用を目的とした使用に限ります。なお、「9. 覚せい剤」の使用経験がある方は、次の(質問 20-2)にもお答えください。この調査では個人を特定しませんので、ありのままをお答えください。

これまでの使用経験

	1. ない	2. 1年以上前にある	3. この1年以内にもある	初回使用年齢
1)有機溶剤(シンナー、トルエン、ボンドなど)	1	2	3	(歳)
2)大麻(マリファナ、ハンプ、ガンジャ、ハシシ、チョコ)	1	2	3	(歳)
3)MDMA(エクスタシー、バツ、エックス)	1	2	3	(歳)
4)マジックマッシュルーム(幻覚きのこ)	1	2	3	(歳)
5)ガス(ブタンガス、ガスパン)	1	2	3	(歳)
6)5-MeO-DIPT(ゴメオ、フォクシー)	1	2	3	(歳)
7)AMT(デイトリップー)	1	2	3	(歳)
8)コカイン(クラック、コーク)	1	2	3	(歳)
9)覚せい剤(シャブ、エス、アイス、スピード、クリスタル)	1	2	3	(歳)
		(→質問17-2にも)	(→質問17-2にも)	
10)咳止め薬・シロップ(ブロン、トニンなど)	1	2	3	(歳)
11)風邪薬(パブロン、エスタックなど)	1	2	3	(歳)
12)鎮痛薬(セデス、ロキソニン、ボルタレンなど)	1	2	3	(歳)
13)精神安定剤・睡眠薬(ハルシオン、レンドルミンなど)	1	2	3	(歳)
14)塩酸メチルフェニデート(リタリン、ピタミンR)	1	2	3	(歳)
15)ベゲタミン(ベゲタミンA,B、赤玉、白玉)	1	2	3	(歳)
16)不明(薬物の名前はわからないが、使ったことがある)	1	2	3	(歳)

(質問 20-2)「9. 覚せい剤」の使用経験がある方だけお答えください。あなたの使用方法は次のどれに当てはまりますか？当てはまるものすべてに○を付けてください。

1. 注射器による使用 2. あぶり(火で加熱し、煙を吸う方法) 3. その他

(質問 21) 世の中に出回っている薬物は、これ以外にもたくさんあります。例えば、違法ドラッグ（いわゆる脱法ドラッグ）と呼ばれるものです。そこで、あなたが知っている違法ドラッグ（いわゆる脱法ドラッグ）について教えてください。実際に使用していなくても見たことや聞いたことがある情報で結構です。

知っている脱法ドラッグの名前、色、形状（錠剤、液体、粉薬など）、購入できる場所・方法、値段など何でも構いません。

(質問 22-1) あなたは、中高生の頃、学校で薬物乱用に関する授業を受けましたか？

1. いいえ (質問 23 に進んでください) 2. はい (質問 22-2 にお答えください)

(質問 22-2) あなたは、その授業の内容を覚えていますか？

1. はっきりと覚えている 2. だいたい覚えている 3. ほとんど覚えていない

(質問 23) あなたは、法律で薬物使用を禁止しているのをどう思いますか？あなたの考えに一番近いものを選んでください。

1. 法律で禁止されているのは、当然だと思う
2. 法律で禁止されているのだから、それは守るべきだと思う
3. そもそも法律で禁止する必要はなく、使うかどうかは、個人の判断に任せればよい

(質問 24) 薬物乱用を繰り返すと、次の精神病症状が現れることがあります。この症状を表していると思う言葉を下のボックスから選び、() に数字を書いてください。

- 1) 実在しないのに、物が見えること…………… ()
2) 実際には何も聞こえていないのに、声が聞こえること…………… ()
3) 人が自分の事を非難していると思いついでしまうこと…………… ()

①シェーグレン症候群	②幻聴	③アカシジア	④クラミジア	⑤幻視
⑥本態性振戦	⑦トリアブラム	⑧被害妄想	⑨シアナマイド	

(質問 25) 薬物乱用を繰り返した結果、上のような精神病症状を経験した場合、その後、回復して、かつ、長期間薬物をやめていたとしても、疲れ・ストレスなどをきっかけに、再び精神病症状が出現することがあります。この状態を表す言葉を下から選んでください。

1. 耐性 2. フラッシュアウト 3. 抗原抗体反応 4. フラッシュバック

4. ここでは、友人や親との関係についてお聞きします

(質問 26) あなたは、親しく遊べる友人がいますか？ 1. いる 2. いない

(質問 27) あなたは、何でも相談できる友人がいますか？ 1. いる 2. いない

(質問 28) あなたには両親がいますか？

1. 両親ともにいる (質問 29 にお答えください)
2. 母親はいるが父親はいない (質問 30 に進んでください)
3. 父親はいるが母親はいない (質問 30 に進んでください)
4. 両親ともいない (質問 30 に進んでください)

(質問 29) あなたのお父さんとお母さんの仲は良いと思いますか？

1. 良いと思う 2. 良いとは思えない
3. どちらともいえない 4. 両親のどちらか、あるいは両方がいない

(質問 30) あなたとあなたの母親との関係でもっとも近いものに○をしてください。恐れ入りますが、母親がいない場合は、父親あるいはあなたを育ててくれた保護者の方との関係をお答えください。

	まったくあてはまらない	あまりあてはまらない	どちらともいえない	あてはまる	非常によくあてはまる
1) 母は私の行動を全部把握したいようだ	1	2	3	4	5
2) 母は私の友人関係についてあれこれと口を出す	1	2	3	4	5
3) 母は私を縛っていると感じる	1	2	3	4	5
4) 私は母の機嫌をみながら行動することが多いと思う	1	2	3	4	5
5) 母と話をするとうれしい	1	2	3	4	5
6) 母に会いたい、と思う	1	2	3	4	5
7) どのようなことがあっても母は私の味方であると感じる	1	2	3	4	5
8) 母は、いつも私のことを見守っていてくれると思う	1	2	3	4	5
9) 嬉しいことは母親に言いたいと思う	1	2	3	4	5
10) 母は私が喜ぶと一緒に喜んでくれる	1	2	3	4	5
11) 母は私をたくさんほめてくれる	1	2	3	4	5
12) 母と一緒にいると落ち着く	1	2	3	4	5
13) 母のところへはいつでも帰れる気がする	1	2	3	4	5
14) 私は母が筋道の通らないことを言っても、言いなりになる	1	2	3	4	5
15) 私は母の感情や言動を気にし過ぎる	1	2	3	4	5
16) 母は私を自分の思い通りにしようとする	1	2	3	4	5

(質問 31) あなたの家族（親だけでなく、兄弟や祖父母も含めて）で次にあてはまる人はいますか？あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. アルコール依存症（酒を飲むことがやめられない状態）
2. 薬物依存症（薬物乱用が止まらない状態）
3. ギャンブル「依存症」（借金があるのに、パチンコなどがやめられない状態など）

5. 最後に、あなたの生活で、過去に起こったことや、現在起こっていることを伺います

(質問 32) あなたは、これまでに1年間以上海外に住んでいた経験はありますか？

1. ない 2. ある

(質問 33) あなたは、これまで学校を停学あるいは退学になったことがありますか？

1. ない 2. ある

(質問 34) あなたは、これまでに警察に補導されたことがありますか？ 1. ない 2. ある

(質問 35) あなたは、これまで誰かにイジメられた経験がありますか？

- (身体的な暴力だけでなく、言葉の暴力も含む) 1. ない 2. ある

(質問 36) 次に挙げる経験のうち、あなたに該当する経験はありますか？当てはまるものすべてに○をつけてください。(答えにくい項目もあると思いますが、ありのままをお答えください。)

1. 過食が止まらないことがあった
2. 拒食の状態が続いたことがあった
3. 万引きがやめられないことがあった
4. リストカットなどの自傷行為がやめられないことがあった
5. 他にやらないといけないことがあるにも関わらず、携帯メールがやめられないことがあった
6. 他にやらないといけないことがあるにも関わらず、インターネットがやめられないことがあった
7. パチンコなどのギャンブル・賭け事がやめられないことがあった
8. ダメだとわかっていながら、自分の愛する人に暴力をふるってしまうことがあった

アンケートは以上です。みなさんが協力してくださったデータは大切に使用させていただきます。

もう一度、記入漏れが無いかご確認ください。ご協力ありがとうございました。

もし、差し支えなければこのアンケートを通じて感じたことを自由にお書きください。

平成 18 年度厚生労働科学研究費補助金

(医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究事業)

違法ドラッグの薬物依存形成メカニズムとその乱用実態把握に関する研究 (H18-医薬一般-018)

分担研究報告書

定時制高校生における違法ドラッグを含む薬物乱用の実態に関する研究

分担研究者：和田 清 (国立精神・神経センター精神保健研究所 薬物依存研究部)

研究協力者：嶋根卓也 (国立精神・神経センター精神保健研究所 薬物依存研究部)

【研究要旨】

青少年の違法ドラッグを含めた薬物乱用に関する実態を把握するために、公立高校 3 校における定時制課程の高校生 247 名 (男性 180 名、女性 67 名) を対象に無記名自記式による質問紙調査を実施した。

薬物乱用の生涯経験率は男性で 9.8%、女性で 5.2%、全体で 8.6%であった。これは先行研究におけるどの集団よりも高い結果であった。その内訳は、大麻(6.4%)および有機溶剤(6.3%)が最も多く、ガス(4.5%)、ラッシュ(3.2%)、覚せい剤(1.8%)、マジックマッシュルーム(1.8%)と続いた。違法ドラッグに関しては、提供された情報は限られており、得られた情報にしても規制薬物の俗称を違法ドラッグと誤解している情報が多く、違法ドラッグという概念の周知の難しさが明らかになった。

薬物乱用のリスクファクターとしては、深夜時間帯に仕事をしていること、睡眠時間が短いこと、アルコール・タバコと関わる年齢が早いこと、停学あるいは退学の経験があること、警察による補導経験があること、万引き経験があること、誰かをイジメた経験があること、他者に対する身体的暴力を加えた経験があること、無断外泊の経験があること、過食や拒食が続いた経験があること、携帯メールがやめられない経験があること、が挙げられた。

薬物乱用の経験がなくとも、誘われた経験や、身近に乱用者がいるケースが多く、定時制高校生は、薬物乱用のリスクが極めて高い集団であると結論づけられる。こうした集団に対する薬物乱用防止対策は、1 次予防的な健康教育だけでは不十分であり、早期発見・早期治療といった 2 次予防的なメッセージを含む健康教育が必要である。薬物問題で困った時の相談方法を具体的に示してあげることや、薬物依存症者による当事者の視点での講話が有効であろう。

A. 研究目的

特に青少年の薬物乱用が憂慮されている¹⁾。規制薬物がスピード(覚せい剤)、エクスタシー
現在、わが国は第三次覚せい剤乱用期にあり、(MDMA)といった俗称 (いわゆるストリート・

ネーム) で呼ばれるようになったこと、覚せい剤の使用方法が注射器から加熱吸煙(あぶり)へと変化していること、違法ドラッグ(いわゆる脱法ドラッグ)の流行などにより、薬物乱用の青少年への広がりの可能性が指摘されている。しかし、青少年の薬物乱用実態は薬物事犯として検挙された者や医療機関を受診した患者から推測されているに過ぎず、一般人口としての実態は不明な点が多い。そこで本研究では、疫学調査を通じて、高校生の違法ドラッグを含む薬物乱用に関する実態を把握することを目的とした。

本研究の対象者は、定時制課程の高校生(以下、定時制高校生)である。調査に先立って実施された高校教師へのヒアリングによると、現在の定時制高校生は、中学時代に不登校を経験している生徒が多く、全日制高校に馴染めず、退学を経験している生徒も少なくないという情報を得た。また、家庭での居心地が悪く、居場所を求めて昼間から学校に登校してくる生徒もいるという。このように、様々なバックグラウンドを持った定時制高校生は、違法ドラッグを含めた薬物乱用の実態を把握する上で極めて重要な情報提供者となり得ると思われる。

また、本研究では、日常のライフスタイルや青少年期における問題行動(摂食障害、自傷行為など)の情報も併せて調査する。これらの情報と薬物乱用との関連を解析することで、薬物乱用へのリスクファクターを検討し、薬物乱用防止対策に役立てることを期待している。

B. 研究方法

1. 対象者

本研究の対象者は、公立高校3校における定時制課程に在籍する高校生352名である。長期欠席者などを除く248名から調査への同意が

得られた。白紙回答であった1名を除く、計247名(男性180名、女性67名)が、本研究における分析対象者である。1年生～4年生までの全校生徒が対象であり、学年による偏りはみられなかった。なお、有効回答率は70.2%であった。

2. 調査方法と倫理面への配慮

書面および口頭で調査説明を行い、無記名自記式の質問紙調査を実施した。調査実施期間は、2006年9～11月であった。なお、調査用紙には氏名など個人を特定する項目はないが、個人情報保護の観点から、以下の配慮を施した。

- ・ 調査用紙には、個人情報を書く必要はないことやデータの管理方法などを明記する。
- ・ 記載内容の秘密保持のために、調査用紙と共に「個人用封筒」を配布し、調査対象者は調査用紙に回答した後、用紙をその封筒に入れて封をした上で、回収用の大きな「教室回収用封筒」に投函する形式をとる。
- ・ 「個人用封筒」の配布・封印により、白紙等による事実上の拒否を保証している。
- ・ 「個人用封筒」の開封は、共同研究者の監督下で、調査実施大学内にて行う。よって、調査済みの調査用紙が外部に流出することはない。なお、この開封作業時点で、既に開封されていた「個人用封筒」があった場合には、無効回答として処理する。
- ・ 本調査には「各種薬物の乱用経験」や「各種問題行動の経験」といった項目が含まれる。これらの結果を知ることによって、薬物の健康被害を軽いものと誤解される可能性や、摂食障害や自傷行為などの問題行動を軽視されることもあり得る。その結果として、薬物乱用や問題行動をかえって後押ししてしまう可能性も否定できない。従って、本調査の結果を対象者自らが何らかの方法で見ることが妨げられないが、研究